

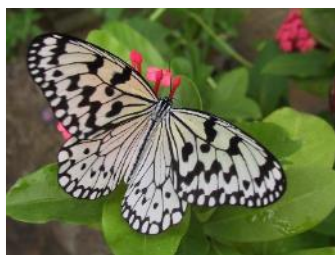
乳幼児を対象としたプログラム「ちびっこプログラム」の 実施状況について



西山真樹
足立区生物園

足立区生物園

飼育している生きもの：昆虫、魚類、両生類、爬虫類、哺乳類 など



解説では毎週さまざまなプログラムを行っている

水曜日 ← **ちびっこプログラム**

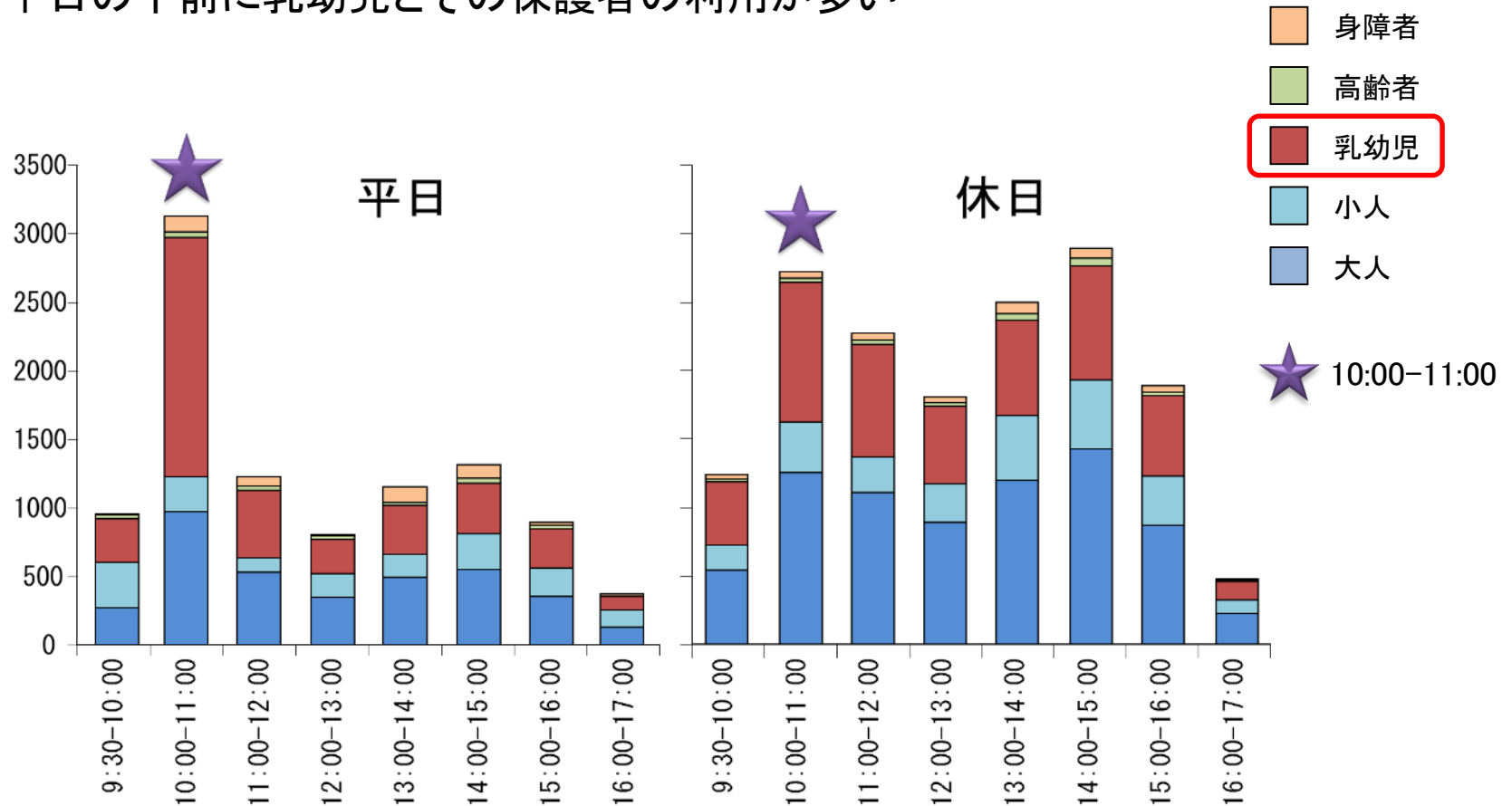
土曜日ー生きものガイド

日曜日ーわくわくツアー(うらがわ探検、公園の自然探し 等)



ちびっこプログラム：背景

平日の午前に乳幼児とその保護者の利用が多い



平成25年度 6月7月の1時間ごとの入園者数



ちびっこプログラム：目的

乳幼児とその保護者を対象に

「生きものとのファーストコンタクト」

「生きものに対する原体験」

を提供する



方法

日時: 毎週水曜日午前11:00～11:30

対象: 乳幼児とその保護者

内容: プログラムによっては複数を組み合わせる

「生きものを感じるタイプ」

いろいろな生きものを触り比べる、臭いを嗅ぎ比べてみる

「工作タイプ」

翅や抜け殻などの生きものの一部を用いた工作や生きものの形を模した工作

「読み聞かせタイプ」

プログラムの導入部分に用いることが多い

「体を動かすタイプ」

自分の体や模型を使った生きもののもものまねなど



方法

「生きものを感じるタイプ」

いろいろな生きものを触り比べる、臭いを嗅ぎ比べてみる



方法

「工作タイプ」

翅や抜け殻などの生きものの一部を用いた工作や生きものの形を模した工作



方法

「読み聞かせタイプ」
プログラムの導入部分に用いることが多い



方法

「体を動かすタイプ」

自分の体や模型を使った生きもののものまねなど



具体例 「カエルになろう！」

導入(5分) ネコ、コオロギ、アマガエルの鳴き声を聞き比べる

展開(20分) カエルの声や姿、動き方を観察した後、好きなお面を選ぶ

・アズマヒキガエル(クックックッ)

姿勢が低く脚が外に出ている。ジャンプは得意ではなく、這うように歩く。
→足を開いて低姿勢でしゃがむ。

・トウキョウダルマガエル(ウゲゲ...ウゲゲ...)

姿勢が高い。ジャンプが得意。
→背筋を伸ばしてしゃがみ、たまにジャンプ。

・ニホンアマガエル(ゲツゲツゲツ)

姿勢が低く脚は内側。木登りが得意。
→台の上で正座をしてしゃがむ。壁に張り付く。

まとめ(5分) カエルは種類によって見た目だけでなく、
鳴き声や動き方も違うことを伝える



具体例 「カエルになろう！」

導入(5分) 「生き物を感じるタイプ」

ネコ、コオロギ、アマガエルの鳴き声を実物と一緒に聞き比べる

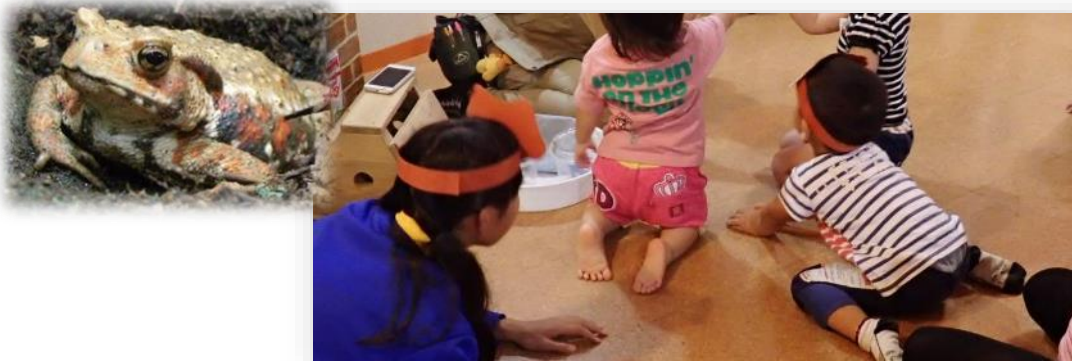


具体例 「カエルになろう！」

展開(20分) 「体を動かすタイプ」

カエルの声や姿、動き方を観察した後、好きなお面を選ぶ

- ・アズマヒキガエル(クックックッ)
姿勢が低く脚が外に出ている。ジャンプは得意ではなく、這うように歩く。
→足を開いて低姿勢でしゃがむ。
- ・トウキョウダルマガエル(ウゲゲ...ウゲゲ...)
姿勢が高い。ジャンプが得意。
→背筋を伸ばしてしゃがみ、たまにジャンプ。
- ・ニホンアマガエル(ゲッゲッゲッ)
姿勢が低く脚は内側。木登りが得意。
→台の上で正座をしてしゃがむ。壁に張り付く。



具体例 「カエルになろう！」

まとめ(5分) カエルは種類によって見た目だけでなく、
鳴き声や動き方も違うことを伝える



結果

「カエルになろう」を通して

「楽しかった」 「カエルに触れた」
「ジャンプが苦手なカエルがいると初めて知った」

ちびっこプログラム全体を通して

「今まで見たことのない、触ったことのない生き物にも触れるようになった」

生物園全体への効果として

ちびっこプログラムを受けるため水曜に来園する常連のお客様が増えた

課題

参加者によって個人差が大きく、こちらのメッセージが伝えられないこともある

→ プログラムの練り直しなどが必要

展望

ファーストコンタクトという点では目的を達成したと言えたが、その場の体験で終わってしまうことが多い。

抱いた感情や興味を持続し、発展させる段階へつなげていきたい。

